



GO GLOBAL



茨城県立水戸桜ノ牧高等学校
国際教育部
2018年12月

■平成30年度後期の国際理解教育関係行事について

- 11月10日(土)から11日(日)の1泊2日で行われたブリティッシュ・ヒルズ英語研修には1, 2年生計30名が参加し、まるで英国にいるような雰囲気味わえるブリティッシュ・ヒルズで、楽しく英語研修に励みました。
- 10月3日(水)の異文化理解の日では、1年生が茨城大学留学生3名の発表を聞きました。とても興味深い話を聞くことができたアンケートに書いてくれた生徒がたくさんいました。
- 12月13日(木)には、茨城県立図書館視聴覚ホールにて行われた日本発/世界発: 青年のメッセージに、1, 2年生の国際理解委員が参加して、同年代の生徒の発表を聞いた後、留学生の話を聞き、大いに見聞を広めてきました。

■ブリティッシュ・ヒルズ英語研修参加者感想

1年1組 福島 史華

ブリティッシュ・ヒルズに着いてすぐ、英語でのオリエンテーションやチェックインがあった。初めは、英語を理解できるか不安だったが、スタッフの先生方が高校生にでも分かるような英語で話してくれて、楽しく活動することができた。3回あった授業もゲームなどが取り入れられていて楽しく英語を学ぶことができた。食事の際のテーブルマナーなどもとても勉強になった。来年もぜひ行きたいと思った。



1年3組 丹野 みさと

友達と共に英語の中で生活した2日間は、とても充実した時間になりました。本格的な英国の町並みとネイティブの人々との会話は、自分の英語に対する意識を変化させてくれたと思います。レッスンは、英語の知識だけでなく、体を使って表現する場面も多くあり、ゲーム感覚で英語のスキルを磨けました。自分もリスニング力の成長が実感できました。授業、景色、食事、そして友達と過ごした時間、全てが最高の思い出になって良かったと思います。



2年2組 山田 愛友里

ブリティッシュ・ヒルズでは、即座に英文を作る難しさと英語の楽しさを学びました。ゲームや先生との会話で英語を話すことは少し緊張しました。しかし、英語で話すことは難しいことではなく、楽しみながらコミュニケーションをとれたと思います。ノリの良い先生達のおかげもあり、ミスを恐れずにたくさん会話をすることができました。